

## 令和8年度 第1回青森市子ども会議

- 1 日 時 令和8年6月7日（日）13時00分～16時00分
- 2 場 所 青森市役所本庁舎 1階サードプレイス・3階会議室
- 3 出席者 子ども会議委員14名、事務局3名
- 4 活動内容
  - (1) 市長報告リハーサル
  - (2) 市長報告
    - 1 開会
    - 2 市長あいさつ
    - 3 自己紹介
    - 4 令和8年度青森市子ども会議の活動について
    - 5 市長から激励の言葉
    - 6 写真撮影
    - 7 閉会
  - (3) 子どもの祭典に向けて

### 5 開催概要

市長へ今年度の活動計画を発表する第1回会議を開催しました。リハーサルをして本番に備え、市長報告の様子は後ほどインスタグラムに投稿するため動画を撮影しました。

#### 開会

司会の開会あいさつにより、第1回青森市子ども会議が始まりました。はきはきとした声で、落ち着いて進行を務めました。

#### 市長あいさつ

皆さん、こんにちは。

今年度第1回目の子ども会議ということで、皆さんにお集りいただきました。今年度から新たに加わったメンバーも含めて、みんなで仲良く頑張って活動をしてほしいと思います。

皆さんが実際に色々なところへ足を運び、五感で感じ、頭で考え、話し合うという経験は、これから先、みんなで何かを決めるときにも活かせる大切な方法です。

今年度、皆さんがどのように活動に取り組んでいくのか、その発表をとても楽しみにしています。ぜひ、たくさんアイデアを出し合い、実りある1年になることを期待しています。今日はどうぞよろしくお願いいたします。

#### 自己紹介

今年度一緒に活動していく委員が、青森市の好きなお店やこれから子ども会議でやりたいことなど一言添えて自己紹介しました。



## 令和8年度青森市子ども会議の活動について

今年度の活動予定について、市長に向けて代表委員3名による発表がありました。

### <発表の概要>

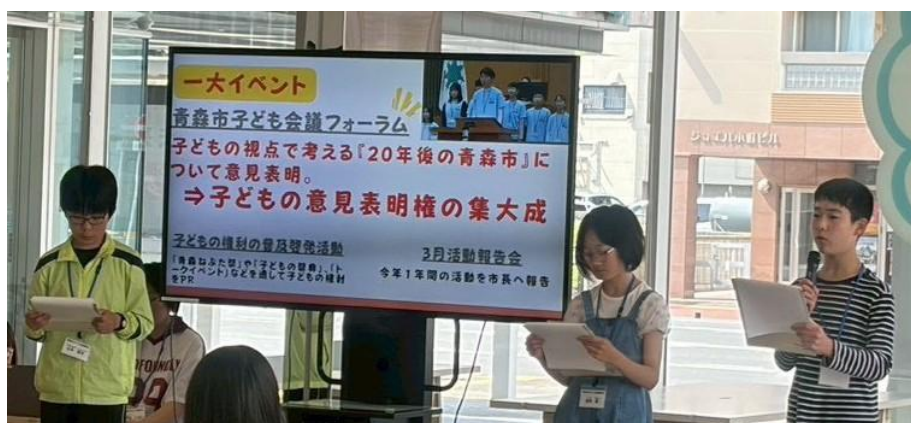
令和8年度の青森市子ども会議は、小学生5名・中学生9名・高校生9名の委員23名と、サポーター3名の合計26名のメンバーでスタートしました。

今年度の子ども会議活動について話し合うために事前に会議を開き、「青森市の現状について」学び、みんなで考えたことを共有しました。その中で、人口減少により青森市から出ていく若い人が多いこと、働く世代が少なくなっていることを知りました。この魅力あふれる青森市を未来へつないでいくために、自分たちにできることを考え、たとえ小さな力であっても、できることから実行していきたいと考えました。そこで、「未来に届け！あおい森」のスローガンのもと、今年度は「こども・若者」の視点から取り組むグループと「経済」の視点から取り組むグループの2つに分かれて活動を進めていきます。このスローガンには、現在青森市に住んでいる人がこの街をもっと好きになり、ずっと暮らし続けたいと思えること、そして市外に住んでいる人が青森市に住んでみたいと憧れる街になってほしいという思いを込めました。

1つ目の「こども・若者」の視点から取り組むグループでは、子どもが楽しく参加できるイベントや体験活動を企画し、実際に実行していくことや、若者が感じている不安や悩みを知るためのアンケートを実施することを予定しています。他にも、新青森駅をもっと魅力的にするためのアイデアについても話し合っていきたいと考えています。

2つ目の「経済」の視点から取り組むグループでは、仕事も暮らしも充実した街づくりを目指して活動していきます。具体的には、住みやすいまちの条件をひも解くために移住者へのアンケートを実施するほか、地域やお店がさらに活気づき、誰もが安心・安全に暮らせるようなアイデアを考えることを予定しています。他にも、他都市とのオンライン交流を通して、他の地域の取組について学んでいきたいと考えています。

全体の活動としては、青森市子どもの権利の日である11月20日にちなみ、一大イベントである青森市子ども会議フォーラムを開催し、それぞれのグループで取り組んだ成果や経験をもとに「20年



後の青森市」について意見表明を行います。そのほか、イベント等で子どもの権利の普及・啓発活動を行うほか、3月には1年間の活動のまとめとして、市長への「活動報告会」を実施します。

今年度の子ども会議の抱負は、「未来の青森市が、みんなにとって楽しいと思える街になるように、たくさん意見を出していこう！」です。学校も学年も様々ですが、新しいメンバーと協力しながらがんばりますので、よろしくお願いします。

## 市長から激励の言葉

発表ありがとうございました。

青森市の魅力や課題について、自分たちの視点でしっかり考えていることが伝わってきました。皆さんは、自分たちの手で青森市の魅力を見つけ、そして新しい魅力を創っていくことができる立場にあると思います。自分たちでどんどん行動を起こしていく、その姿勢が大切です。

そして、皆さん一人一人が大切な青森市民です。大人の意見も皆さんの意見も、一人の市民の意見として受け止めています。ですから、皆さんからもどんどん意見を出していただきたいと思います。

この会議は、小学生、中学生、高校生が一緒になって活動できる貴重な機会です。ぜひこのつながりを大事にしてください。

子ども会議フォーラムでの意見表明を楽しみにしています。ぜひ1年間頑張ってください。今日は本当にありがとうございました。



## 写真撮影・閉会

最後にみんなで市長と一緒に写真撮影をし、閉会となりました。



## 子どもの祭典に向けて

7月5日（日）に開催される子どもの祭典に向けて、自分たちで運営するブースで何を行うのか意見を出し合いました。みんなが真剣に考えた結果、10個以上のアイデアが出されました。出されたアイデアの中で多かったものを基に話し合いを重ねた結果、昨年度も実施した「スタンプラリー・アンケート」と「スノードーム・キーホルダー作り」に加え、新たに「わなげ・ペットボトルフリップ・割り箸投げゲーム」3つのミニゲームを組み合わせたブースを実施することに決まりました。

その後、3つのグループに分かれ、高校生委員を中心に必要な準備物やルール、景品について話し合いました。ミニゲームのブースでは、様々な難易度を設定し、難しいものをクリアした際には高得点が得られる仕組みを取り入れることになりました。次回以降、さらに詳細を決めて準備を進めていきたいと思います。

また、子どもの祭典のブースで展示する「青森市子ども会議について」「今年度の活動について」「子どもの権利について」の3つの模造紙を、昨年度のものを参考にしながら新たに作成しました。自分たちで決めた今年度の活動や子どもの権利について、来場者へより効果的にPRできるよう、次回の完成に向けてイラストや写真を盛り込みながら仕上げていきたいと思います。

